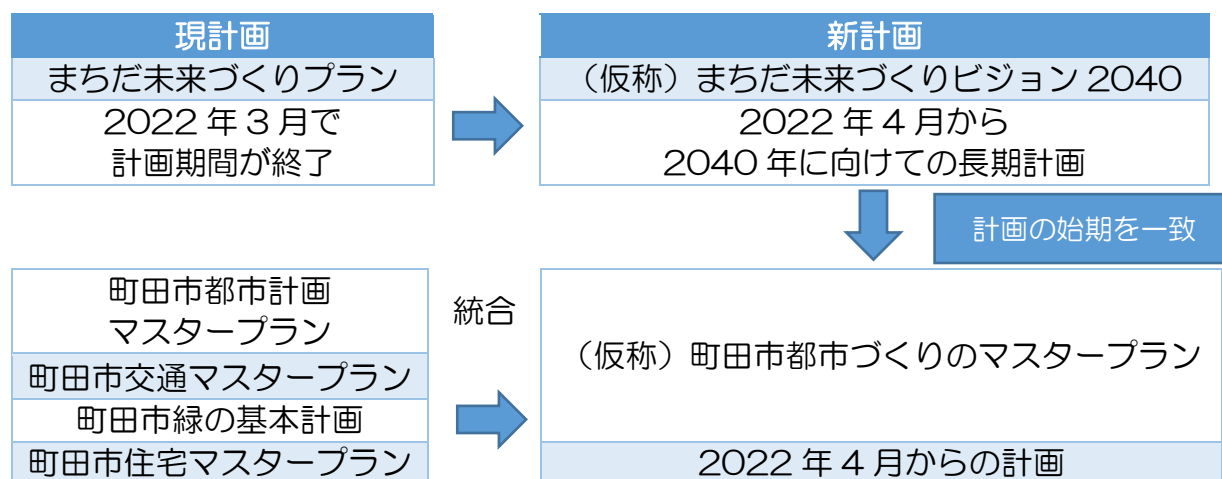
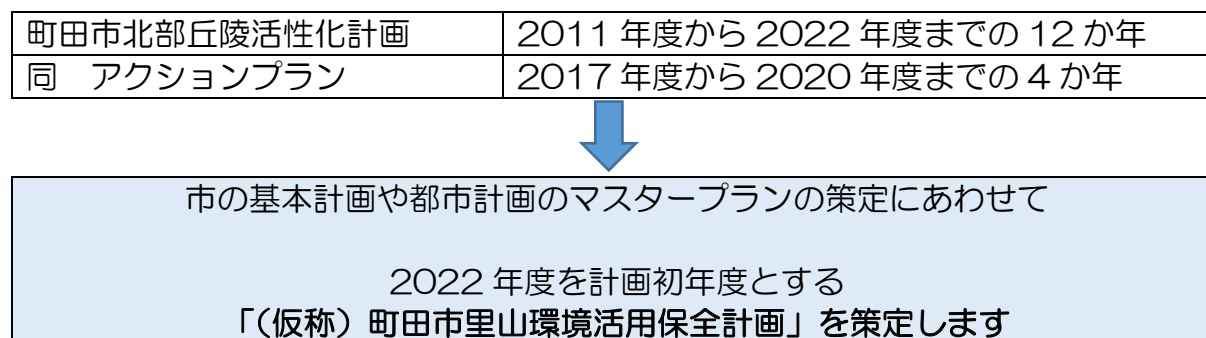


「(仮称) 町田市里山環境活用保全計画」の策定に向けた 基本的な考え方について

1 町田市の基本計画について



2 新規計画について



3 事業の位置づけ

モノレールをはじめとするインフラの整備	(仮称) 町田市都市計画のマスタープランをはじめとする部門計画
里山環境を活用した地域のにぎわいの創出	(仮称) 里山環境活用保全計画

4 計画の期間

(仮称) 里山環境活用保全計画【10年計画】 内容 まちだの里山を将来に渡って保全するための計画	
前期 (2022～2026)	後期 (2027～2031)
里山環境活用保全実行計画 (アクションプラン)	

北部丘陵地域を中心とした5年間の実行計画(アクションプラン)を策定します。5年目に社会状況の変化や進捗状況にあわせた見直しを行い、6年目から後期実行計画(アクションプラン)を策定します。

5 新計画の将来像

里山の将来像を「みんなで活かし、守り支える、まちだの里山」とし、貴重な資源である「まちだの里山」をそこに携わる全ての人たちの手で「活かし・守り・支え」将来に引き継いでいくことを目指します。

里山の保全を持続可能なものとするための「新たなにぎわいを創出」し里山環境を将来に引き継いでいく循環サイクルを構築します。

「まちだの里山」将来像のイメージ



活かす…里山の環境を利用して事業を行う人たち。農業、観光農園、レクリエーションなどの事業を行う人たち。

守る…山林や里山環境の回復や保全に携わる人たち。

支える…里山の保全や事業を行う人たちを支援する人たち。

6 計画の概要

まちだの里山の将来像の実現のための基本方針を4つ掲げ、新たなにぎわいの創出につなげます。

- ・ まちだの里山を知って楽しもう
- ・ まちだの里山を訪れて楽しもう
- ・ まちだの里山で働いて楽しもう
- ・ まちだの里山に住んで楽しもう